

## リニアテクノロジー、新製品「LT3651-4.2」を販売開始

最大充電電流 4A、32V (最大 40V) 同期整流式モノリシック 1 セル・リチウムイオン/  
リチウムポリマー・バッテリー・チャージャ

2010 年 8 月 12 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、1 セル・リチウムイオン/リチウムポリマー・バッテリー向けの高効率 4A モノリシック同期整流式降圧バッテリー・チャージャ「LT3651-4.2」の販売を開始しました。LT3651-4.2 は、高さの低い(0.75mm) 36 ピン 5mm x 6mm QFN パッケージで供給されます。E グレード・バージョンと I グレード・バージョンがあり、どちらのバージョンも -40°C ~ 125°C の温度範囲で保証されます。1,000 個時の参考単価は E グレード・バージョンが 413 円(税込み)から、I グレード・バージョンが 475 円(同)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。2 セルの 8.2V バージョンと 8.4V バージョン、1 セルの 4.1V バージョンは 2010 年 12 月までに販売開始予定です。製品の詳細に関する情報は [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp) をご覧ください。

LT3651-4.2 は最大 32V の入力電圧で動作可能で、絶対最大定格が 40V なので、システムのマージンを増やすことができます。充電電流はプログラム可能で、最大 4A まで動的に調整できます。同期整流式パワー・デバイスをすべて内蔵しているので、電力損失を最小限に抑え、ボードスペースを節約します。タイマまたは C/10 による充電終了をユーザーが選択できるので、外付けマイクロコントローラが不要になり、設計が簡素化されます。LT3651-4.2 はフロート電圧を設定するための外付け高精度抵抗が不要なので、コストとスペースがさらに削減されます。アプリケーションとしては、産業用ハンドヘルド計測器、12V ~ 24V の車載機器や重機、デスクトップ据置型チャージャ、ノートブック・コンピュータやタブレット・コンピュータなどがあります。

LT3651-4.2 は、スイッチング周波数を 200kHz ~ 1MHz の範囲でプログラム可能なので、設計者はソリューションのサイズ、電力損失、フィルタ処理要件のバランスを取ることができます。また、同期動作により、90% の高い充電効率が可能です。最終フロート電圧精度は  $\pm 0.5\%$ 、充電電流精度は  $\pm 7.5\%$ 、C/10 検出精度は  $\pm 4\%$  です。充電が終了すると、LT3651-4.2 は自動的に低電流のスタンバイ・モードになり、入力消費電流が  $80\mu\text{A}$  に減少します。シャットダウン時には、入力バイアス電流が  $15\mu\text{A}$  に減少します。LT3651-4.2 は充電以外のすべての期間でバッテリーからの流出電流を  $1\mu\text{A}$  未満に抑え、バッテリー稼働時間を最大限に延ばします。また、安全性を確保し、自律充電制御を行うために、自動リスタート、自動プリコンディショニング、充電温度制限用サーミスタ入力、プログラム可能な入力電流制限、不良バッテリー検出、バイナリコードの状態出力ピンなどを備えています。

### LT3651-4.2 の主な特長:

- 広い入力電圧範囲: 4.75V ~ 32V (絶対最大定格 40V)
- プログラム可能な充電電流: 最大 4A
- 1 セル・リチウムイオン/リチウムポリマー・バッテリーの充電が可能、充電電圧は 4.2V

最大充電電流 4A、32V (最大 40V) 同期整流式モノリシック 1 セル・リチウムイオン/リチウムポリマー・バッテリー・チャージャ

- 同期整流により、充電効率が向上
- 充電終了をユーザーが選択可能: C/10 またはプログラム可能な終了タイマ
- プログラム可能なスイッチング周波数: 200kHz~1MHz
- プログラム可能な入力電流制限
- 充電電圧精度:  $\pm 0.5\%$
- 充電電流精度:  $\pm 7.5\%$
- C/10 検出精度:  $\pm 4\%$
- NTC 抵抗による温度モニタ
- 自動再充電
- 自動プリコンディショニング
- バイナリコード、オープンコレクタの充電状態出力ピン
- 自動リセット付きの不良バッテリー検出
- 高さの低い(0.75mm) 5mm x 6mm QFN-36 パッケージ

フォトキャプション: 32V、4A 同期整流式モノリシック 1 セル・リチウム・バッテリー・チャージャ

Copyright: 2010 Linear Technology Corporation

###

## リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は 1981 年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DC コンバータ、バッテリー・チャージャ、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェース IC、高周波信号コンディショニング IC、 $\mu$  Module など、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタル・カメラ、MP3 プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは 1986 年に株式公開、2000 年には S & P500 企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

### メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

### 記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表) www.linear-tech.co.jp

### 本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications  
jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager  
ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上